

(別紙4(2))

事業所名 :グループホーム優海

目標達成計画

作成日 : 令和 8年 3月 18日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	4	定期的を開催している運営推進会議には家族の出席が難しく、運営推進委員の意見や感想が届きにくい。	運営推進委員の声を家族に、家族の声を運営推進委員にきちんと届けられる体制を構築する。	運委推進会議の内容を郵送し意見や要望を把握する。また来訪時に議題にしてほしいことなど情報を収集する。議題についても工夫をしていく。	6ヶ月
2	40	外注の配食サービスの導入により、利用者との関りの時間は確保が出来るようになった。その反面、利用者と職員と一緒に作業を行う、調理を手伝ってもらうなど協働の機会が減った。	簡単な下ごしらえや、包丁を扱える方はその能力を維持できるよう支援を行いたい。	現在朝食やイベントの時はホーム内調理で提供をしている。今後は利用者の希望や日頃の言動を注意深く観察しながら、ホーム内での調理の機会を増やしていく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。